

・京都の産業

京都は歴史と文化の町として知られるが、産業の町でもあることをPRする。伝統産業、近代化、ハイテク産業の項目を学ぶ。

●伝統産業



●近代化



●ハイテク産業

京都を学ぶ 京都を遊ぶ 京都を体験

京都を学ぶ 歴史・文化・産業など

京都を遊ぶ 神社・文化施設・名所など

京都を体験 伝統工芸製作・文化体験など

このホームページは新着の
▼調べたいキーワードを入力してね
検索

観光マップ 京都の観光

きょうとエリアマップ

ジュニア京都検定
過去問題で勉強し
てみるよ。

京のあれこれ
『おもてなし』京都を
教えます。

トピックス
修学旅行バスポート
交通機関
ユニバーサルサイン情報
宿泊施設
注意事項・マップ
よくある質問
資料のご案内
京都修学旅行日記
美しい京の出来事や写真を
先生がレポートします。

京都の産業 ハイテク産業

伝統産業 近代化 ハイテク産業

独自の分野もつ企業

現代の京都のもっと一つの顔は、ハイテク産業とベンチャー企業の顔という側面です。京セラ、任天堂、オムロン、ローソン、村田製作所、堀場製作所、日本電産など、誰でも知っているようなハイテク企業が京都には集まっています。もともと京都は、京都大学を始めとする多数の大学が集まっている学府都市であり、新しい技術を開発・向上するためには最良の環境にあります。そして、そうした中で、独自の技術を開発したベンチャー企業が次々と立ち上がっているのです。

京都のハイテク産業の特徴は、それぞれの企業が、他では真似のできない独自の分野を持っていることです。たとえば、コンピューター・ゲームの世界では誰もが知っている任天堂も、実は京都の企業なのです。

高い技術と品質に未来

これからの日本の産業は、かつての重厚長大型だけでは成り立っていきません。アジアの韓国などが、猛烈な勢いで日本を追い上げつつあることは、皆さんもよくご存じのことでしょう。そうした中で日本が生き残る道、それは、他の国が追いつけない高い技術力に支えられた高品質の製品を創りだしていくことです。京都の産業が実践してきた高い価値をもった製品の開発と生産。これこそが、今後の日本全体の産業の方向性を指し示しているのです。

リンク集 サイトマップ 個人情報保護の取り組みについて

Copyright © 京都市・京都観光振興協議会
このサイトに掲載する画像・音声・文書は各社各社の権利を許可なく複製、転用することを禁じます。

ページが表示されました

インターネット

・ 寺社，観光施設，文化施設

「京都を歩こう」の項目で、自由な観光地の選択を可能にする。

● 京都を歩こう



エリア別、カテゴリ別に紹介

● 寺社

広隆寺(こうりゅうじ)



京都にある一番古いお寺で、四天王寺、法隆寺などとともに聖徳太子が開いた日本七古寺の一つです。推古天皇(すいてんのう)の時代に大陸から日本に渡ってきた渡来人(とらいじん)の子孫秦河勝(はたのかわかつ)が、聖徳太子から賜った仏像(弥勒菩薩像=みろくぼさつそう)をおまつりするために建てた秦氏(はたし)の氏寺(うじでら)です。飛鳥時代(あすかじだい)に作られた弥勒菩薩像は、京都で最も古い仏像で、国宝第1号に指定されました。

カテゴリ: 社寺 | 嵐山・太龍寺・桂周辺 - 更新日: 07年03月12日

住所	〒616-8162 京都市右京区太秦蜂岡町32[地図]
アクセス	市バス「右京区総合庁舎前」下車徒歩1分、京都バス「太秦広隆寺前」下車徒歩1分、JR太秦駅下車徒歩13分、嵐電太秦駅下車すぐ
電話番号	075-861-1461
ファックス番号	075-861-3928
料金	【学生料金】境内参拝自由(霊宝殿 小・中学生400円 高校生500円) 【団体料金】境内参拝自由(霊宝殿 小中学生350円 高校生450円)※団体30名以上 【障害者割引】境内参拝自由
営業日・時間	【時間】9時～17時(12～2月16時半)※無休
備考欄	【駐車場】バス30台 車50台 【車イス用トイレ】なし 【障害物】仏像を安置している霊宝殿は約10段の階段だが、手すりがついている。車いすの場合は手助けしてくれる。中はフラット。 【京都修学旅行バスポート】 【その他】全員に護摩木を授与 ※参拝には通常料金(小中学生 400円 高校生 500円)が必要

修学旅行必須データ

●京都の歳時記 京都の4大行事



- ・葵祭
- ・祇園祭
- ・大文字送り火
- ・時代祭

歳時記の一覧とリンク



それぞれの寺社にリンク

・文化財鑑賞の手引き

少しでも知識があると、修学旅行生の興味関心が高まるため、建築物、仏像、庭園の項目を充実させることが求められる。

●建築物の見方



●仏像の見方



●庭園の見方

